
第36回全国公民館セミナー

開催要項(案)

1. テーマ:

「ツナガルシクミ」をみんなで作る

2. 主催:公益社団法人 全国公民館連合会

3. 協賛:明治安田生命保険相互会社

4. 定員:100人

5. 会期:令和7年2月19日(水)~2月21日(金)

6. 参加費 無料

7. 会場:丸の内マイプラザホール

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目1-1 明治安田生命ビル4F

※JR 東京駅 丸の内南口より 徒歩 5分

8. この研修の目的

本セミナーでは、人が集まる交差点となるような公民館の「ツナガルシクミ」についてみんなで考え、新しい公民館のミライ像を描きます。公民館や公民館分野以外の実践や専門家からの助言も踏まえ、公民館のあり方やツナガルシクミを検討し、全国各地で活躍できる公民館のヒントを得ることを目的としています。

9. プログラム(予定)

※講師や内容は、予告なく変更することがあります。

(最新情報は、全公連のホームページをご確認ください)

1/15(水)14:00~16:00

オンライン事前ミーティング【できるだけ参加をお願いします】

司会:景山 良一さん(島根県飯南町赤名公民館主事)

【内容(予定)】

- ・3日間の簡単な説明とねらい
- ・グループワークなどで交流

司会プロフィール

島根県飯南町赤名公民館主事。

水稻・野菜苗育苗、JA職員(営農指導)、自動車整備を経て、現在公民館主事12年目。異動前の頓原公民館では小さな拠点づくり事業で、地域資源を紹介するフリーペーパー「とんぼらぼん。」を制作。また、地域の困りごととして上位に挙げた「健康・交通・買い物」について包括的に解決するため関係部局、事業所と連携した送迎付き『長生き体操』『買い物支援』を実施。当時から、子ども対象事業を利用していた若者世代を集め、ファシリテーターとして関わりながら若者世代がやりたいことを地域で実現できる場づくりなど、いろいろな切り口で地域住民が地域参画する機会を創出している。個人としては“活動写真弁士”の顔も持ち、地元小学生の指導もおこなっている。現在の夢は、小学生が書く“将来の夢”欄に「公民館主事」と書いてもらえるような公民館主事になること。



2/19(水)【1日目】

開会行事(13:00~13:10)

全体司会:景山 良一さん(島根県赤名公民館主事)

(1)施策説明(13:10~13:45)

「文部科学省の公民館をめぐる動き」

講師:高木 秀人さん(文部科学省総合教育政策局地域学習推進課長)

文部科学省の公民館施策にかかわる最新の動向について、講義いただきます。

(2)シンポジウム(14:00~17:30)

「公民館のツナガルシクミのデザイン」

公民館の学際的な分野で活躍中の方々にご登壇いただき、これからの公民館の、「ツナガルシクミ」について考えます。

今回は地域づくりやまちづくり、アートの分野を中心に全国적으로ご活躍のかたがたをお招きし、人が集まる交差点となる公民館の、さまざまなツナガルシクミづくりについて、考えます。

コーディネーター

若林 朋子さん(立教大学特任教授)

パネリスト

藤 浩志さん/美術家、秋田公立美術大学教授

永田宏和さん/デザイン・クリエイティブセンター神戸センター長

宮城 潤さん/那覇市若狭公民館館長

講師プロフィール

■若林 朋子(わかばやし ともこ)

プロジェクト・コーディネーター、立教大学大学院社会デザイン研究科研究科特任教授

1999~2013年(公社)企業メセナ協議会にて企業が行う文化活動の推進と芸術支援の環境整備に従事。2013年よりフリーランス。事業の企画立案、コーディネート、リサーチに取り組む。2016年より社会人大学院教員。



■藤 浩志(ふじ ひろし)

美術家、秋田公立美術大学教授、アーツセンターあきた理事長

1960年鹿児島生まれ。京都市立芸術大学在学中演劇活動に没頭した後、地域社会を舞台とした表現活動を志向し京都情報社を設立。京都市内中心市街地や鴨川などを使った「アートネットワーク'83」の企画以来全国のアートプロジェクトの現場で「対話と地域実験」を重ねる。同大学院修了後青年海外協力隊員としてパプアニューギニア国立芸術学校勤務。都市計画事務所勤務を経て1992年、藤浩志企画制作室を設立。各地で地域資源・適正技術・協力関係を活かしたデモンストレーションを実践。



■永田 宏和(ながた ひろかず)

デザイン・クリエイティブセンター神戸センター長、NPO 法人プラス・アーツ理事長

企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、株式会社竹中工務店入社。2001年、まちづくり、建築、アートの3つの分野を柱とする企画・プロデュース会社「株式会社iop 都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO 法人プラス・アーツ」を設立後、クリエイティブな新しい防災教育プログラムを多数開発し、国内外に展開。2012年デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)の副センター長に就任し、「+クリエイティブ」をコンセプトに、神戸市及び企業と協働し、さまざまなジャンルの社会課題解決に取り組む。2021年4月よりセンター長に就任。



■宮城 潤(みやぎ じゅん)

那覇市若狭公民館館長

1972年那覇生まれ(復帰っ子)。2001年「前島アートセンター」設立に参画、アートとまちづくりの活動にかかわる(2011年まで活動)。2006年社会教育指導員として那覇市若狭公民館に勤め、その翌年に非常勤館長、その後、一部業務受託団体事業責任者、指定管理者の館長と4回の職名変更を経ながら若狭公民館勤務19年目。その間、文科省優良公民館表彰にて「最優秀館」に選ばれたほか、全国公民館連合会が主催する各コンクールにて、最高賞を8回受賞。



(3)情報交換会(18:00~20:00)

会場:明治安田生命ビル(明治安田生命社員食堂)

※参加自由、参加費無料。

※1日目~3日目の講師の方々も参加予定です。

2/20(木)【2日目】

(4)ワークショップ(9:00~17:00)

「ツナガル公民館をみんなで考える」

ファシリテーター:青山鉄兵さん(文教大学人間科学部准教授)

公民館のこれからを考えるヒントとなる講義と、グループに分かれての「ツナガル公民館」のシクミを考えるワークショップをおこないます。

講師プロフィール

■青山 鉄兵(あおやま てっぺい)

文教大学人間科学部准教授。子ども・若者の社会教育を中心に研究・実践・政策に関わる。現在、文部科学省生涯学習調査官、国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター客員研究員、中央教育審議会社会教育のあり方に関する特別部会委員。



2/21(金)【3日目】

(5)事例研究「公民館のツナガルシクミの実際」

コーディネーター:青山鉄兵さん(文教大学人間科学部准教授)

実践発表

出口 亮太さん/長崎県長崎市北公民館館長

小松 茂美さん/大阪狭山市立公民館チーフ

「公民館のミライ」や「ツナガルシクミ」のヒントとなる事例発表と研究をおこないます。

講師プロフィール

■出口 亮太(いでぐち りょうた) /

長崎市北公民館館長(有限会社ステージサービス)

1979年長崎市生まれ。東京学芸大学で博物館学を学ぶ。卒業後、東京青山の和菓子屋「桃林堂」入社。画廊経営を担当。2005年、長崎歴史文化博物館開館準備室に参加。教育プログラムの開発やボランティアグループの組織、長崎料理について研究等も担当。公共ホール管理のほか、自治体のイベントや企画展運営、資料館建設に携わる。2015年、若干35歳で長崎市チトセピアホールの館長に就任、これまでに50本あまりの企画を運営。近年では、ホール内での事業にとどまらず、教育機関や医療機関、地元のNPOとの協働事業を企画運営しながら、現場での実践をもとにした公共文化施設についての講義を県内の大学でも行う。



■小松 茂美(こまつ しげみ) / 大阪狭山市立公民館チーフ(指定管理者アクティオ(株))・社会教育士

子育て中に、ボランティア活動(レクリエーション、生涯スポーツの推進、情報紙作成、PTA活動など)にはまる。活動を通してご縁が広がり、社会教育指導員として教育委員会内に7年間所属、主にこども週末活動、放課後こども事業を担当。その後、市立公民館に勤務。現在14年目。多岐に渡る事業を通して、さんま(空間・時間・仲間)づくり、最初の第一歩の応援などに取り組んでいる公民館大好き人間。“例年どおり”という言葉が苦手。より良い方法を考えること、初めてのことも可否の判断ではなく、可にできる方法をまずは考えることをモットーにしている。



10. 参加資格

- (1)各都道府県公連から推薦を受けた者
- (2)その他、全国公民館連合会会長が認めた者

11. スケジュール

1日目

12:00-13:00	受付
13:00-13:10	開会行事
13:10-13:45	文部科学省施策説明
14:00-17:30	シンポジウム
17:30-17:45	オリエンテーション
18:00-20:00	情報交換会（自由参加）

2日目

8:50-9:00	オリエンテーション
9:00-12:00	ワークショップ
12:00-13:00	昼食
13:00-17:00	ワークショップ
17:30-17:40	オリエンテーション

3日目

8:50-9:00	オリエンテーション
9:00-12:00	事例研究
12:00-12:10	閉会行事

12. 参加方法

各都道府県公連から推薦をいただいた方のなかから、参加者を決定いたします。

※推薦方法は、都道府県公連によって異なります。全国公民館連合会へは必ず12月16日(月)までに推薦をお願いします。

※全国公民館連合会への直接の参加申込みは、原則として受け付けておりません。

※セミナー参加者相互の交流を深めるため、Zoomにてオンライン事前ミーティングを実施します。そちらもできるだけ参加してくださいようお願いします。

※今回の講義は、編集したうえで、YouTubeでも動画配信予定です(なお、シンポジウムや講義部分のみ)。参加できない方は、そちらをご視聴ください。なお、配信日については後日ホームページでお知らせいたします。

13. 参加にあたって

- (1)原則、全日程の参加をお願いします。
- (2)会場への道案内、また当日の持ち物など、詳しいご案内については後日参加者にご案内いたします。
- (3)何かご不明な点がございましたら、下記までお気軽にご連絡ください。

14. お問い合わせ

公益社団法人 全国公民館連合会事務局

担当:村上英己(むらかみひでき)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-16-8

電話:03-3501-9666/FAX:03-3501-3481

E-mail:murakami@kominkan.or.jp